

JR大阪駅周辺のビルがどんどん建て替えられているようです。中でも梅田のランドマークであった「大阪マルビル」が今年中に解体されるということです。そしてもう一つの象徴であった大阪中央郵便局もすでになく、高層ビルに生まれ変わりつつあります。

今から 50 数年前に西梅田にあった会社に勤務していた頃を思えば、当時の面影はどんどん消えていきます。西梅田、梅田、中津あたりを20年近く仕事の拠点にしていました。そして何よりもそのあたりが結婚前の私たち夫婦のテートスポットでもありました。特に、阪急、阪神を結ぶ陸橋は絶好の場所で、手すりにもたれながら話し合うのが楽しみでした。ただこの 50 数年の変化は、建物だけでなく、思いもかけない変化も経験することになりました。実は横浜に住んでいた孫のひとりが、大学を卒業して関西の企業に就職してきました。そのうえ、その本社オフィスが、今年中に大阪駅前の高層ビルに移転するというニュースが入ってきました。

かつて 50 数年前は、私たちの時代でしたが、今やビルも世代も全く新しくなって、どのように発展していくのか楽しみにしています。

古い建物が壊されるとともに、古い人間も去っていかざるを得ません。新しい孫の世代に期待したいと思います。

「古いものが過ぎ去って、すべてが新しくなりました。」という聖書の教えがありますが、目に見えるものではなく、また時間の経過に関係なく、クリスチャンはキリストを信じる信仰によって日々新しくされるということでもあります。目に見える部分が衰えても、目に見えない部分で新しくされることを喜ぶことができるからです。